

令和6年度 長崎市立朝日小学校学力向上プラン

令和6年度朝日小学校学校経営全体構想

学校教育目標

磨き 輝き 未来をともに拓く朝日の子の育成

あいさつとびかう げんきな子

最後まで一生懸命がんばる子

人に しんせつ やさしい子

学校スローガン

育てよう！小さな学校の大きな力
～ 主体性・協調性・自尊感情の育成 ～

◎豊かな心を育む教育実践

- ◆特別支援教育の充実
- ◆道徳教育の深化
- ◆人権教育・平和教育の充実
- ◆生徒指導の充実
- ◆特別活動の充実
- ◆郷土愛を育む教育の充実

◎確かな学力を育む教育実践

- ◆主体的対話的で深い学びの授業
- ◆基礎基本の徹底
- ◆ICT 教育の充実
- ◆読書活動の充実
- ◆家庭教育力向上への支援

◎健やかな体を育む教育実践

- ◆体力づくり
- ◆基本的生活習慣の確立
- ◆安全教育の推進

【学力向上全校目標】

基礎基本の学力を身に付け、豊かに表現する児童の育成（研究主題）

- ①学力調査平均正答率が全国（県）と同等程度以上。 ②進んで考えを書いたり、伝えあったりできる。

安心して学べる学習環境づくり

- お互いのよさや違いを尊重できる支持的風土の醸成
- 児童のやる気を高める教師の言葉と笑顔
- 学習規律（始業時刻、言葉遣い、学習用具の準備等）の確立
- 整理整頓され、学習に集中できる教室環境づくり

基礎基本の学力を高める取組

- 目標と指導と評価が一体化した授業の構築
- 学習の目的と成果が明確な「めあて」と「まとめ」
- 知識・技能の習熟を図るあさひタイムの活用
- 家庭学習の習慣化（課題の提示、自主学習の奨励）

主体的対話的で深い学びに向けた授業改善

- 校内研修の充実（国語科の授業実践研究）
- 主体的な学びにつながる単元・授業の構築
- 自分の考えを書く場面の設定（一人学び）
- お互いの考えを交流する場面の設定（対話的な学び）

児童の実態

【学習の様子から】

- 素直に教師の指示を聞き、落ち着いた雰囲気での学習ができる。
- 教え合いや対話など、友達との学び合いに前向きに参加できる。
- 家庭学習の習慣が身に付いている児童が多い。
- △自分の考えを進んで発言したり、対話によって深めたりする力が弱い。

【全国・県・市学力調査の結果から】

- 学年によって学力差が大きい。算数の知識・技能は、正答率が高く、学習内容を理解できていることがうかがえた。
- 個人差はあるが、記述式の問題では、全国の正答率を上回る結果が複数学年に見られた。
- △複数の資料のどこに着目して、問題を解決すればよいかかわからず戸惑う児童が多かった。